

活動名	天体学習			
概要	天体観測やPCソフトを用いた学習を行い、季節ごとに観測できる星の特徴や、宇宙の構造について学ぶ活動。			
教育的効果	大型望遠鏡を用いた天体観測や天体に関する話を聞くことで天体の特徴や宇宙の広さに気づき、天文分野への興味・関心を高める。			
諸条件	場所	☐ 天体観測棟	対象	☐ 中学校集団宿泊学習 ☐ 一般利用(高校生以下は保護者等の付き添いが必要)
	時期	通年	天候	曇天・雨天時は相談
利用団体準備事項	☐ 観測対象の選定 ☐ 下見をする ☐ 曇天・雨天時の代替メニューを考える ☐ 引率者の役割分担(例): ❶ 全体の管理(時間調整や指揮)を行う ❷ 天体観測棟までの誘導や引率を行う			
利用団体準備物	☐ 懐中電灯 ☐ 上履き(スリッパは準備しています) ☐ 防寒着(時期によって)			
活動メニュー	天体観測		天体学習（雨天時も実施可能）	
	大型望遠鏡観望 星空観察		望遠鏡の構造学習 PCソフトを用いた星空案内や、宇宙の構造の学習	
	☐ 星の写真撮影をしたい場合は、利用団体でカメラなどを準備する ☐ 観望する季節や時刻によって見える天体は違うので、事前に調べる			
グループ編成人数(標準)	グループ活動に応じた人数(1グループ 35 人程度)			
時間	30分程度			
流れ(例)	項目		内容	
	事前	観望する天体の相談	☐ 観望可能な天体などを打合せする	
	実施日夕刻頃	実施の判断	☐ 実施判断 ☐ 移動経路の確認	
	直前	学習方法の説明	☐ 引率者による誘導・案内 ☐ 学習の方法確認 ☐ 参加者の服装など確認（時期により防寒着着用）、出発前にトイレを済ませる	
	実施	学習開始	☐ 参加者の管理	
	事後	事後指導	☐ 参加者の点呼、健康状態の観察 ☐ 実施者の目的に応じた事後指導	
施設職員支援内容	・天体観測と天体学習は施設職員が主導で学習を進める。			